



▲軽妙なトークで笑いを誘う宮本さん

**消費者教育講演会を開催  
元巨人軍宮本さんが予防策を熱く語る**

2月5日、コミネスで、元プロ野球読売巨人軍の宮本和知さんを招き「消費者教育講演会」が開催され、約700人の市民が来場しました。

この講演は、消費者問題を身近に考えてもらうことを目的に行われたもので、宮本さんは「熱血!!賢い消費者になるために、私が野球から学んだこと」をテーマに、自身の経験談を熱く語りました。また、司会を務めた福島中央テレビアナウンサーで消費生活アドバイザーの須賀宣之さんと軽妙なトークを繰り広げ、来場者は熱心に耳を傾けていました。



▲撮影に臨む主演のダルライザー

**ダルライザー映画撮影中  
多くの市民がエキストラで出演**

市公認キャラクター「ダルライザー」の主演映画「ライズ・ダルライザー THE MOVIE」が撮影中です。

この映画はダルライザー誕生の物語を描いたアクションエンターテインメント作品で、映画を通して本市の美しい景色や、そこで暮らす人たちの素晴らしさを伝えたいという思いが込められています。市内各所で撮影が進められ、迫力あるアクションシーンも全て市民の方が演じています。撮影は4月まで行われ、映画の公開は夏頃になる予定です。



▲講演をする朝井さん

**第22回中山義秀文学賞贈呈式  
執筆のきっかけを明かす**

2月5日、白河信用金庫西支店新白信ビル（立石）で、第22回中山義秀文学賞贈呈式・受賞記念講演会が行われ、受賞作「眩」の作者で、直木賞作家の朝井まかてさんに賞状と副賞が手渡されました。

贈呈式後の記念講演会では、朝井さんが「眩」の舞台裏にある小説ができるまでをテーマに、一枚の絵との出会いが執筆のきっかけになったことや作品中の人物像などを解説しました。

講演会後のサイン会には、多くの来場者が列を作りました。



▲寒さを忘れ夢中で雪の中を駆け回る子供たち

**星空観察・雪遊び体験ツアー  
冬の星空と雪の交流を楽しむ**

1月28日・29日の両日、大信地域で「星空観察・雪遊び体験ツアー」が開かれ、首都圏からのツアー客と同地域のスポーツ少年団など約60人が参加しました。

大信地域交流促進協議会が展開している都市農村交流事業の第3弾で、初日は白河ゴルフ倶楽部で雪だるま作りなどの雪遊び体験や、天体望遠鏡で夜空に輝く冬の星座を観察しました。2日目には大信公民館で餅つき体験などが行われ、つきたての餅を食べながら地元の方と交流を図り、白河の冬を満喫しました。



▲しらかわ検定3級に臨む受験者の様子

**白河初のご当地検定  
第1回しらかわ検定開催**

2月18日、ホテルサンルート白河（新白河駅前）で、ご当地検定「しらかわ検定」が開催され、小学生から80代まで約200人が受験しました。

白河の歴史や伝統を再発見してもらおうと実施したもので、難易度3段階のうち、今年度は腕試しの3級の試験が行われ、白河歴史の手引き「れきしら」入門編から、50問が四択一方式で出題されました。

合格者には合格証のほかオリジナルピンバッジやステッカー、白河集古苑、翠楽苑、きつねうち温泉の無料入場券が贈呈されます。



▲舞台挨拶の様子

**映画「おとめ桜」完成試写会  
竹中直人さんらがあいさつ**

2月4日、コミネス（会津町）で、小峰城にまつわる伝説を題材とし、本市を舞台に撮影された短編映画「おとめ桜」の完成披露試写会が行われました。上映に先立ち横山浩之監督や主演の竹中直人さんが舞台あいさつを行い、撮影時の裏話や作品へ込めた思いなどが語られ、会場に詰め掛けた観客から大きな拍手が送られました。

この映画は、地方の魅力を国内外に発信することを目的に製作され、今後、国内外の短編映画祭などに出品される予定です。